



手と手

やさしさ
100パーセント

第19回 曾於市社会福祉大会 福祉ポスター〔小学生低学年の部〕最優秀賞



今号の表紙絵

曾於市立光神小学校 2年生

しらさき るい
白坂 瑠芽さんの作品

題名「みんな 大すき」

やさしいかぞくやともだち、
先生、地いきの人たち、
みんなが大すきです。
ぼくもみんなにやさしく
したいです。



理念

人と人とのつながりを大切に
地域と共に歩む

発行／社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

曾於市財部町南俣504番地1(財部保健福祉センター内)

TEL : 0986-72-0460・0480 FAX : 0986-72-0425

E-mail : sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp

情報紙「手と手」は、本会のホームページでもご覧になれます。

URL : <http://soo-shakyo.or.jp/>



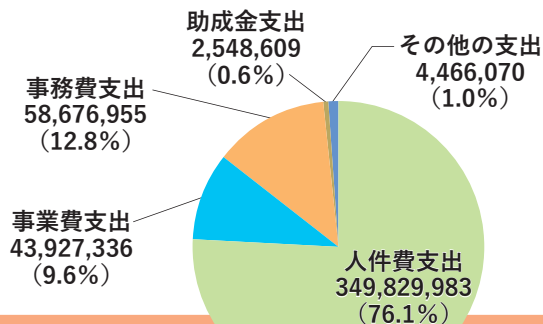
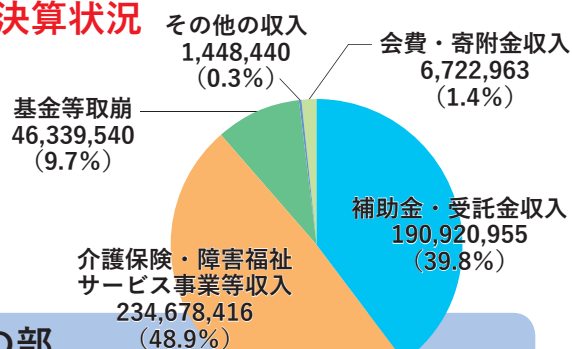
この情報紙は、地域住民の皆様からの
赤い羽根共同募金を財源に発行しています。

令和4年度の曾於市社協活動

事業報告

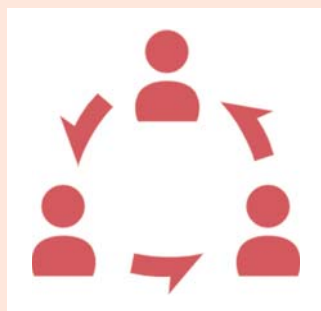
本年度も社会福祉法第109条に基づき、住民の方々、法人、関係団体等の参画を得、地域福祉の推進を図ることを使命として「自主性」と「公共性」という二つの側面を活かしながら、共生社会の実現に向けて各種事業を実施しました

●収支決算状況



●事業報告概要

みんなが支え合うふくしのまちづくり



- ささえあいネットワーク事業 | 590名の在宅福祉アドバイザーによる1,421名の要援護者の見守り活動の支援
- 95団体のサロン活動の支援、72団体に活動助成金の交付
- ほっとサービス（住民参加型福祉サービス事業）サービス提供数 185件
- 曾於市内 26校区社会福祉協議会活動の支援
- 福祉施設・団体・グループとの連絡会の開催
- 在宅介護に悩む方々を支えるほっとカフェ開催

相談支援



多様な相談・支援機能を生かし、暮らしや地域の困りごとに総合的に対応しました

- 心配ごと相談 8件
- 弁護士による無料相談 68件
- 低所得者等への福祉資金貸付相談 | 新型コロナウイルス特例貸付相談含む 179件

ボランティア・市民活動支援



地域や社会のための活動を応援し、福祉の心を育みました

- ボランティア相談受付 22件
- ボランティア育成・活動支援
- 市内の全小中高校をボランティア協力校に指定 23校
- 小学生を対象とした福祉教育出前講座 83名参加
- ふくしワークショップ 83名参加
- 子ども食堂への支援

地域の実情に応じた様々な事業を展開



- 曾於市社協・長寿クラブ連合会合同表彰式の開催
- 障がい者の自宅を清掃するお掃除サポート事業 93 件
- ふれあいマルシェの開催
- 手話奉仕員養成講座 22 名修了
- 体操教室の推進・活動支援

権利擁護支援



一人ひとりの権利と尊厳を守るために取り組みました
また、曾於市から中核機関の委託を受け、成年後見制度の利用促進に向けて、広報・啓発・相談支援を行いました

- 福祉サービス利用支援事業 | 専門員 4 名 支援員 20 名 利用者数 63 名
- 法人後見事業 | 後見業務従事職員 3 名 法人後見事業利用者数 8 名
- 成年後見制度の利用促進に係る中核機関（受託事業）

寄り添う在宅福祉サービス



- 指定居宅介護支援事業 | 介護が必要な方のプラン作成などのサービス
- 通所介護等事業 | 介護が必要な方の通所型サービス
- 訪問介護等事業 | 介護が必要な方の在宅への訪問型サービス
- 訪問入浴介護等事業 | 介護が必要な方の在宅への訪問入浴サービス
- 小規模多機能型居宅介護事業 | 訪問・通所・宿泊を一体的に提供できるサービス
- 居宅介護事業 | 障がいを持つ方の在宅への訪問型サービス
- 訪問入浴サービス事業 | 障がいを持つ方の在宅への訪問入浴サービス
- 訪問給食サービス事業 | 配食サービス

地域包括支援センター受託



曾於市から委託を受け、行政や関係機関との連携を図りながら、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを行いました

- 高齢者等への総合相談支援 245 件
- 地域の高齢者に対する虐待の防止、早期発見等
- 介護予防ケアマネジメント業務
- 包括的・継続的ケアマネジメント業務 | 介護支援専門員研修会、地域ケア個別会議、ケース会議の開催等

生活相談支援センター受託



令和 4 年 4 月に曾於市から委託を受け、行政や関係機関との連携を図りながら、生活困窮者に対して、本人の状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施しました

- 生活困窮者等への相談支援 106 件
- 住居のない生活困窮者に対しての宿泊場所の供与等 2 件
- 就労支援が必要な方への就労準備支援 2 件
- 家計に問題を抱える生活困窮者への相談・支援 98 件

曾於市社会福祉協議会の理事・監事を紹介します

この度、令和5年度第1回評議員会で役員及び評議員が新たに選任されました。また第2回理事会において会長・副会長も互選されました。新たに役員に選任されたのは次の方々です。



【会長】
山本 ひとみ(2)



【副会長】
白鳥 浄子(1)



【理事】
大川原 主税(3)



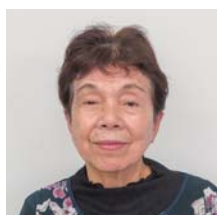
【理事】
原口 光久(3)



【理事】
大津 亮二(3)



【理事】
小園 伊津子(4)



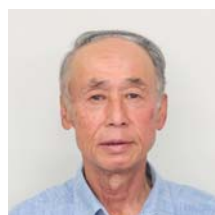
【理事】
鍋山 美智子(4)



【理事】
堀内 哲郎(5)



【理事】
上集 勉(5)



【理事】
米澤 敬昭(6)



【監事】
富岡 親志(1)



【監事】
岩元 祐昭(2)

選出区分	理 事	(1)社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	(2)福祉に関する実情に通じている者
		(3)各種住民組織に属する者	(4)ボランティア活動を行う者
		(5)その他、福祉関係機関の団体に属する者	(6)関連分野の団体に属する者
	監 事	(1)財務管理について識見を有する者	(2)社会福祉事業について識見を有する者

第19回曾於市社会福祉大会を開催します

大会テーマ「思いに寄り添いみんなで支え合う地域づくり」

開催日 令和5年8月20日(日)

開場9:00 / 開会9:30

開催場所 末吉総合センター

内 容 社会福祉功績者表彰式

最優秀賞福祉作文・福祉ポスター表彰

及び福祉作文発表

曾於市社協イメージキャラクター発表

講演

駐車場 末吉総合センター駐車場、栄楽公園駐車場、

末吉ふれあい広場※末吉総合センター～末吉

ふれあい広場・栄楽公園間の送迎車両あり

福祉団体・施設等によるバザー・紹介ブース

児童による福祉ポスター展示

共同募金・日本赤十字社啓発コーナー

ペットボトルのキャップ回収



きいれ浜田クリニック院長 濱田 努 氏

<講演>

認知症と人権

～知らない間に人権侵害していませんか？～

どなたでも自由
に参加できます

入場料
無料

お問い合わせ

曾於市社会福祉協議会 | TEL 0986-72-0460

ご存じですか？

小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護は、利用者が可能な限り在宅で自立した日常生活を送ることができるよう、利用者のそれぞれの事情に応じて、施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組合せ、家庭的な環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行います。

／小規模多機能型居宅介護事業所職員より／



小規模多機能ホームおおすみ日輪館 介護職 河野 和代 さん

私が日輪館に来て4年が経とうとしています。小規模多機能は、通い、泊まり、訪問の3つのサービスがある事業所です。地域密着型のため地域の方々と一緒にご利用様を見守りながら生活のサポートをしています。私たちの目標は、家庭的でアットホームな環境を提供できるよう日々・心がけ、「ここに来て良かった」と感じて頂けたらと思います。月ごとに多くの行事もごございます。ぜひ一度見学に来られ、日輪館の雰囲気を感じてほしいです。よかところですよー(^^)／

小規模多機能ホーム高松みどりの里 介護職 田中 凌 さん

高松みどりの里のご利用者様は、年相応の衰えは見られますが、兎に角お元気な事に驚きました。また、「あんたは、どこから来たとねえ～」等と、初対面のご利用者様や職員に対して、フレンドリーに接して下さる方が多く雰囲気の良い施設だと思います。働き始めて半年になりました。時折、大変な事もありますが、最近ではご利用様様の笑顔を引き出す事に、やりがいを感じ始めています。これからも、ご利用様様の一日一日が充実したものになるように、日々頑張っていこうと考えています。



小規模多機能ホームより愛さかもと 介護職 上杉 ひとみ さん

曾於市社会福祉協議会が運営している小規模多機能ホームより愛さかもとに、開所当時より16年間働いています。利用者様の『思い』や『今まで築かれてきた地域の方々との繋がり』を大切にしながら、季節に応じた料理や活動、坂元地域で開催される『おろん市場』に“より愛商店”として参加させていただくなど、地域のつながりを大切に、毎日笑い声が絶えず楽しい雰囲気で仕事をしています。これからも利用者様の持っている力を活かしながら住み慣れた地域での暮らしを支援していきたいと思っています。

※各事業所で介護職員を募集しています！興味のある方はぜひお問い合わせください

曾於市内の小規模多機能居宅介護事業所	住所	電話番号	担当者名
小規模多機能ホームおおすみ日輪館	大隅町坂元 4031 番地 5	099-484-1001	河野
小規模多機能ホーム高松みどりの里	末吉町諏訪方 6875 番地	0986-76-7828	今別府
曾於市社会福祉協議会 小規模多機能ホームより愛さかもと	大隅町中之内 4035 番地 11	099-481-3666	西川

第19回 宮崎市社会福祉大会 福祉作文・福祉ポスター 最優秀賞等一覧

誰もが幸福感に満ちた地域をつくるには、共に支え合い、助け合っていくことの大切さを啓発することを目的に福祉作文・ポスターを募集しました

福祉作文最優秀賞 1名

学校名	学年	氏名	作品名
月野小学校	5年	井上 湧陽	心にのこった草取り

福祉作文優秀賞 7名

学校名	学年	氏名	作品名
柳迫小学校	3年	和田 春翔	早く元気になってね
財部小学校	6年	有馬 凛桜	「思いやり」の気持ち
諏訪小学校	3年	末森 詩菜	ふくしのし事
憶小学校	6年	椎屋 璃一	友達の大切さ
笠木小学校	5年	平田 美結	床屋のおじちゃん
末吉中学校	3年	石脇 未依菜	私たちとバリアフリー
末吉中学校	3年	桐木 平 麗乃	思いやりの真意

福祉作文入選作品 7名

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
岩南小学校	5年	有村 陽佳瑠	諏訪小学校	3年	佐野 碧
財部南小学校	4年	水流 夢芽	憶小学校	4年	宮原 楓斗
財部小学校	6年	後藤 えれな	笠木小学校	4年	永山 凛々愛
財部小学校	6年	黒川 健翔			

福祉ポスター最優秀賞【小学校低学年の部、高学年の部】 2名

学校名	学年	氏名	作品名
光神小学校	2年	白坂 瑠芽	みんな 大すぎ
恒吉小学校	6年	新留 美陽彩	笑顔の木～笑顔を集めよう～

福祉ポスター優秀賞 7名

学校名	学年	氏名	作品名
柳迫小学校	2年	川原 真瑚	ひろがる えがお
光神小学校	1年	中崎 唯	みんな かぞく
憶小学校	3年	前村 海来	笑顔を守ろう
諏訪小学校	1年	西田 愛萌	やさしさ
諏訪小学校	4年	平川 貴琉	思いやりの心を持とう
柳迫小学校	6年	重山 瑠久百	支え合う未来
諏訪小学校	6年	西留 結花	みんなでつなげよう思いやりの心

福祉ポスター奨励賞 11名

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
財部南小学校	1年	三島 琴音	岩南小学校	5年	堂園 彩羽
柳迫小学校	1年	猪之窪 稟	柳迫小学校	4年	高吉 伶実
光神小学校	3年	森岡 想羅	恒吉小学校	6年	池辺 逸人
深川小学校	1年	末鶴 恭也	月野小学校	4年	吉岡 璃音
深川小学校	2年	高木 優奈	諏訪小学校	6年	内 美雪
笠木小学校	4年	逆瀬川 莉子			

福祉ポスター入選作品 24 名

学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
財部南小学校	2 年	西別府 晴翔	深川小学校	1 年	佐田 芽
柳迫小学校	1 年	樋口 茉桜	深川小学校	1 年	瀬戸口 陽向
光神小学校	1 年	竹ノ井 詩音	深川小学校	2 年	五代 乃
光神小学校	2 年	有満 彪	恒吉小学校	5 年	森山 颯太
光神小学校	3 年	中崎 悠人	諏訪小学校	4 年	大村 晴菜
月野小学校	1 年	吉岡 達和	諏訪小学校	5 年	幣次 奏瑛
月野小学校	1 年	東江 航汰	諏訪小学校	5 年	佐野 楓
月野小学校	2 年	穂園 大寿	諏訪小学校	6 年	大窪 寿来
諏訪小学校	3 年	森山 悠	諏訪小学校	6 年	西田 夢絆
諏訪小学校	3 年	末森 愛菜	深川小学校	5 年	中嶋 晴琉
諏訪小学校	3 年	重村 謙心	深川小学校	5 年	榮徳 梨々
諏訪小学校	3 年	出水 仁菜	深川小学校	5 年	鎌田 一那

最優秀賞福祉作文【小学生の部】
曾於市立月野小学校 五年

井上 湧陽さん



「心にとった草取り」

去年の冬、おじいちゃんの家で草取りを家族でした。おじいちゃんの家には、たくさん草が生えていた。びっくりしたけれど、がんばってたくさん草を取って、おじいちゃんの家をきれいにしようとはりきって行った。そう思っていたのに、ぼくは五分でつかれてしまった。草がたくさんありすぎてすぐにへとへとになってしまった。

日かげで休んでいると、ひいおじいちゃんがくさった野菜を一輪車に乗せて重そうにおしているのが見えた。ひいおじいちゃんは、もう八十八才。ふだんからとても元気だけれど、「はあ、はあ、はあ。」

と、息が上がっている。その様子を見てると休んでいることがもうしわけなくなってきた。

しばらくすると、ひいおじいちゃんがまた野菜を一輪車につんできたので、ぼくは、「ひいじいじ、重そうだからぼくが代わりに持っていくよ。」

と言った。ひいおじいちゃんは、

「ありがとう。」

と、うれしそうに笑顔で返してくれた。

自信まんまんで言ったんだけど、くさった野菜の重さは想像以上で、おすのも一苦労だった。思わずよろけてしまい、今にもたおれそうだ。

そんな様子を見ていたお父さんと、おじいちゃん

「おお。湧陽、がんばれ。」

と笑いながら言ってくれた。かっこいいところを見せたくて、たおれそうな一輪車をもう一度、強くにぎりしめた。一歩、また一歩と、ふんばりながら運んでいった。

やっと運び終えたと思った。そして、こんなに重いものをひいおじいちゃんは運んでいたのかと、びっくりした。これは、ぼくが全部運ぼうと決めた。最初は五分でつかれたんだけど、今の方がなんだか力がわいてくる。

何度も繰り返し運んで、やっと全部の野菜を運びきった。ひいおじいちゃんは、

「ありがとう。助かったがよ。」

と言ってくれた。うでや足は、つかれているけれど、心はまた元気になった。ひいじいじの手伝いできてうれしくなった。もっとたくさん手伝いをしてよろこんでもらおうと思った。ぼくは、みんなが取った草も一輪車で運び出した。何度も往復するのは、正直つかれたけれどひいおじいちゃんのがんばるすがたは、なぜかぼくをがんばらせてくれた。だれかのために何かをするって気持ちが明るくなることを初めて知った。もっと家族のためにできることは、あるかな。学校でのボランティアをいつもよりがんばってみようかな。

この日、みんなからありがとうと言われた。ぼくは、そんなことを思いながら、笑顔で家に帰った。

一人ひとりが地域の一員としてその人らしく暮らせる地域を目指して

令和5年度 第1回校区社会福祉協議会連絡会 令和5年4月28日 財部保健福祉センター

曾於市社会福祉協議会は、地域づくりの主体である住民の皆さんにより組織化されている校区社会福祉協議会を基盤に地域と一体となり、地域の福祉の推進に取り組んでいます。

校区社会福祉協議会との連携の強化を図るため、毎年、連絡会を開催しており、今回は、一人ひとりが地域の一員としてその人らしく暮らせる地域づくりについて、認知症の人とその家族と共に暮らしていくことをテーマに開催しました。

市福祉介護課地域・高齢者支援係の宮原友紀氏に曾於市の現状や認知症について、そして、認知症になってもその人らしく地域で暮らせるために大切なこととして、見守りのポイントや地域で暮らす一人ひとりが大切な存在であること等お話しいただき、その後、地域での取り組みをコーディネーターより紹介させていただきました。最後のグループでの情報・意見交換では、「周りの人が認知症について理解したことで、受け止め方や対応が変わった」という事例の話がありました。住民一人ひとりがその地域の一員として、安心して暮らすことができる支え合いの地域づくりについて、地域の実情に応じた、様々な手法を取り入れながら、校区社会福祉協議会と共に取り組んでまいります。



ち い き の う ご き

ボランティア養成研修会を開催

令和5年度 体操教室指導者・測定ボランティア養成研修会

令和5年5月19日 そお生きいき健康センター

体操教室での指導員や体力測定で活動していただくボランティアを養成することを目的に開催しました。市福祉介護課 地域・高齢者支援係の宮原友紀氏より、市の現状と体操教室の目的をお話しいただき、その後、有限会社オールフォア 健康運動実践指導者の西聖弥氏から介護予防運動の指導方法についてご指導を受けました。気を付けるポイントや声掛けの仕方など、参加された皆さんは熱心にメモを取られていました。



体操教室始めてみませんか？

目 的 地域づくりと介護予防

年齢や心身の状態等に関係なく参加できる「住民主体の通いの場」を充実させること。生きがい・役割を持って生活できる地域を構築することで要介護状態等になることを予防する「介護予防」を推進すること。

対象者 すべての高齢者等

回 数 週1回（原則）

場 所 自治会公民館等

※実施場所については、随時相談に応じます。

実 施 住民主体を基本として、体操指導員による指導を3か月間実施します。3か月間の事業実施後は、自主運営となります。

内 容 ストレッチ・筋力運動等

お問い合わせ先

社協本所 0986-72-0460 廣川

末吉支所 0986-76-2224 富田、上岡

大隅支所 099-482-3013 森山

学校と地域が連携した福祉教育の取り組みを目指して



第1回ボランティア協力校連絡会

令和5年6月21日 財部保健福祉センター

市内の小学校・中学校・高等学校に参加いただきました。福祉教育の目的や推進の必要性の共有を図ることをテーマに、鹿児島県社会福祉協議会ボランティアセンター推進員 大迫元信氏より「福祉教育の意義とねらいについて」の講話をいただき、その後、市社協、学校、地域が協同した福祉教育推進についてお伝えすると共にこれまでの福祉教育の実践事例の紹介を行いました。

最後に財部・末吉・大隅地区ごとに担当コーディネーターとの意見交換・情報交換を行うことで、相互に顔の見える関係づくりを図ることができました。

地域共生社会・地域とともにある学校づくりの実現に向け、学校・地域住民・関係機関・団体と積極的に連携を図りながら、地域づくり・福祉の推進に取り組んでまいります。

ち い き の う ご き

地域で介護予防！体操教室

令和5年度 体操教室連絡会

令和5年7月21日 そお生きいき健康センター

体操教室代表者を対象に連絡会を開催し、福祉介護課 宮原友紀氏より、健康に長くいられるために体操教室の必要性や体力測定から見た今後強化するポイントについて話がありました。

在宅歯科衛生士 給分美鈴氏からは、口の健康を維持するために口腔体操等が必要であるということをお話いただきました。

財部地区食生活改善推進員連絡協議会の皆さんからは音楽体操の指導をいただきました。

これからも地域住民が参加し、生きいきとして過ごせる居場所づくりを推進していきます。



赤い羽根共同募金助成事業

ふれあいマルシェ

2023

9.16(土), 11.25(土)

午前10時～正午

A コープ末吉店 屋外

市内の障がい福祉施設によるマルシェ♪
各施設のみなさんが作られた、農産物、加工食品、
手芸・小物商品などを販売します。

皆様のお越しをお待ちしております♪

問い合わせ：曾於市社会福祉協議会

TEL：099-482-3013

権利擁護センターより

＼知ろう！学ぼう！みんなで考える権利擁護／ 令和5年度 市民向け権利擁護講座

昨年度に引き続き、市民向け権利擁護講座を開催します。将来に備えたい方、身寄りがなく不安を感じている方、当事者やそのご家族、地域活動者などさまざまな市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

また、講座終了後、お一人30分程度、講師が無料で個別相談に応じます。（要予約 各回先着3名）

※相談内容事前聞き取り有

場 所 そお生きいき健康センター

参加費 無料 ※要申し込み 各回定員40名

講座時間 14:00～15:30

講座日程・内容

9月7日（木） 曾於市の権利擁護支援、成年後見制度&福祉サービス利用支援事業

9月14日（木） 任意後見・死後事務委任、公証人役場の役割～任意後見契約・遺言・尊厳死宣言～

9月21日（木） 障がい者の権利擁護、相談事例と当事者の体験談

10月5日（木） 高齢者の権利擁護、認知症への理解・高齢者虐待

10月12日（木） はじめよう！終活、おひとり様の終活のススメ、持ち物・写真整理講座

申込方法 各回開催日の1週間前までに電話・FAX・専用フォームから申し込みください※申込書は本会窓口またはホームページより。曾於市社会福祉協議会権利擁護センター TEL:0986-72-0460 FAX:0986-72-0425

専用フォーム

市民向け権利擁護講座
申し込みはこちらから▶



第1回 後見人のつどい

「後見人になったけど・・・どうしたらいいのかわからない」

「後見活動の不安や悩みを解消したい」「後見人になることを検討している」

「専門家の助言がほしい・・・」など

後見人のことについて知りたい方・悩んでいる方はいませんか？



後見人の集いは、後見人（保佐人・補助人）等が日々直面する悩みや不安、課題について、後見人同士で語り合ったり、専門職（弁護士・司法書士・社会福祉士等）との相談を行うことで、被後見人の権利を守るための活動の充実を目指します。

日 時 9月28日（木）14:00～16:00 **場 所** 財部保健福祉センター

参加費・相談料 無料

対象者 後見人（保佐人・補助人）又は被後見人（被保佐人・被補助人）が曾於市在住の方
申立て準備中又は後見人となることをお考え中の方、成年後見制度に関心のある方も可

申込方法 曾於市社会福祉協議会 権利擁護センター（TEL:0986-72-0460）にご連絡ください。

曾於市地域包括支援センターより TEL : 0986-76-8824

「オレンジミサンガプロジェクト」始めました！

曾於市内の高齢者の皆さんが作ったミサンガを、認知症サポーター養成講座を受けてくれた子供たちにプレゼントする「オレンジミサンガプロジェクト」を始めました。

今回はデイサービスセンターゆずり葉を利用されている高齢者の皆さんが心込めて作ったミサンガを中谷小学校の3・4年生にプレゼントしました。認知症サポーターの証としてミサンガを受け取り、子供たちに優しい笑顔が溢れました。



曾於市地域包括支援センターでは、オレンジミサンガを作ってくださる高齢者の方を募集しています。興味のある方はぜひご連絡ください。

担当者：坂元 永山

TEL : 0986-76-8824



令和5年度 手話奉仕員養成講習会（入門課程）受講生募集

曾於市は、手話が言語であるという認識に基づき、手話に対する理解の促進と手話の習得により、聴覚障がい者が生活しやすい社会の実現に寄与することを目的に手話言語条例を制定しており、これに伴って、手話奉仕員の養成講習会を実施しています。

今回、「入門課程」の講習会を開講するにあたり、受講生を募集します。

手話言語を勉強したい方、聴覚障がいがある方への支援活動をしたい方は、ぜひ、ご参加ください。

開講日程 令和5年10月13日から毎週金曜日（全20回）

※祝日は開講しません。また、日程が変更となる場合があります。

場所時間 そお生きいき健康センター 19:00～21:00

募集人数 20名程度※18歳以上

受講料 無料 ※講習では、「手話奉仕員養成テキスト代」（3,300円）がかかります。

申込方法 ①電話での申込み TEL 0986-72-0460

②参加申込書での申込み（FAX可）

※申込書は、本会ホームページでダウンロードしていただくか、本所、支所でお渡しできます。

③QRコードでの申込みはこちらから ▶▶▶

申込期間 令和5年8月21日から9月20日



やさしいスマホ講座について

スマートフォンで便利な機能や LINE について勉強してみませんか？

初めての方にもおすすめのやさしい講座です。

日 時 令和 5 年 9 月 24 日 (日) 10:00 ~ 12:00

会 場 そお生きいき健康センター

講 師 曾於市社会福祉協議会職員、学生ボランティア

定 員 15 名 先着順

対 象 スマートフォンを持ってる曾於市在住・在勤の方

受講料 無料

持ち物 個人所有のスマートフォン、筆記用具

申 込 9 月 8 日 (金) までに曾於市社会福祉協議会にご連絡ください。

申し込み・お問合せ先

曾於市社会福祉協議会 TEL: 0986-72-0460



前回のスマホ講座では学生ボランティアの丁寧で分かりやすい説明で、皆さん楽しく受講されていました

令和 5 年度「福祉・介護のしごと就職・転職フェア」のご案内

鹿児島県社会福祉協議会が令和 5 年 9 月 30 日 (土)、かのやグランドホテル (鹿屋市共栄町 12-3) において、「福祉・介護のしごと就職・転職フェア」を開催します。

1 部 就職・転職セミナー

時 間 13 時 ~ 13 時 50 分
(受付 12 時 30 分 ~)

対象者 概ね 55 歳以上の方など

講 師 社会福祉法人福寿会
特別養護老人ホームループンの里
施設長 福留 利郎氏

定 員 30 名 (先着順)

受講料 無料

申 込 9 月 8 日 (金) までに申込書を FAX
又は郵送、もしくは QR コードから申込
※申込書は曾於市社協窓口へ

2 部 就職・転職相談会

時 間 13 時 50 分 ~ 15 時 50 分
(受付 13 時 20 分 ~ 15 時 20 分)

対象者 介護等職場への就職希望者及び
令和 6 年 3 月卒業予定の学生

参加法人 20 法人 (予定)

参加料 無料 (事前の申込み不要)

内 容 県内の介護等職場の人事担当者が、
仕事内容・求人時期・条件・募集方法等について個別に相談に応じます。
同会場内に、情報提供及び各種相談コーナーを設置します。



お申込み・お問い合わせ先

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター (福祉人材無料職業紹介所)
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号 (県社会福祉センター)
TEL 099-258-7888 FAX 099-250-9363

お掃除サポート事業について

曾於市内お住まいで障がい者手帳をお持ちの方を対象に、ご自宅の掃除をお手伝いします。皆様からご協力いただいた赤い羽根共同募金のうち歳末たすけあい募金を財源に曾於市社会福祉協議会が助成を受けて行います。高い所や細かな部分まで手が回らない等、お困りのことはないでしょうか。ぜひ「お掃除サポート事業」の利用をご検討ください。

対象者 障がい児・者（手帳保持者） 80名程度を予定

掃除してもらえる時期

令和5年11月1日から令和6年1月31日までの期間
専門業者と申込者が直接調整して日程を決めます。

掃除時間

専門業者の清掃員2名で半日かけて掃除します。
清掃時間は8時～12時（午前）又は13時～17時（午後）のどちらかです。

掃除場所

①シンク周り、②換気扇、③トイレ、④洗面所、⑤お風呂、⑥窓ガラス、⑦ガラスサッシ、
⑧ごみの分別（処分は含みません）

自己負担額

1,000円です。清掃の日に専門業者の方にお支払いください。

申込期日

令和5年10月2日（月）から80件に達するまで、随時受け付けます。
手帳に記載された内容をお尋ねしますので、手元にご準備の上
地域福祉課地域係 ☎ 0986-72-0460 にお電話ください。



無料法律相談開設について

ひまわりの会による無料法律相談

○相談料：**無料**（相談者からはいただいておりません）

※1回につき相談時間は30分以内

○申込・受付方法：**事前に予約が必要です。**

○お問合せ先：

ひまわりの会 事務局 代表弁護士 山口 政幸
鹿児島市山下町12番17号2階
TEL：099-227-0041（受付：平日9時～17時）

○相談日時及び会場：

会場	相談日時
財部保健福祉センター	10月19日 (13時から16時まで)
そお生きいき健康センター	8月17日 (13時から16時まで)
大隅弥五郎伝説の里	9月21日 (13時から16時まで)

藤尾法律事務所による無料法律相談

○相談料：**無料**（相談者からはいただいておりません）

※1回につき相談時間は30分以内

○申込・受付方法：**事前に予約が必要です。**

○お問合せ先：

弁護士法人 大隅広域ディフェンダー
藤尾法律事務所 末吉支所
曾於市末吉町本町1-4-5 TEL：0986-51-9830

○相談日時及び会場：

会場	相談日時
財部保健福祉センター	8月8日、9月12日、10月10日 (13時から15時まで)
大隅弥五郎伝説の里	8月22日、9月19日、10月17日 (18時から20時まで)

たくさんの善意に 感謝いたします

曾於市社会福祉協議会では、ご寄付を曾於市民の皆様の地域福祉向上のために大切に使わせていただきます。

なお、本紙への掲載につきましては、ご本人の承諾を得てご希望どおりに掲載しております。

香典返し寄付金（敬称略）

（令和5年5月1日～7月31日）

財部地区				
飯野	サチ子	飯野		
小牧	軍治	谷川		
安樂	富美子	横馬		
有村	正行	正ヶ		
市吉	好弘	宇都		
荒武	妙子	大良		
興松	利春			
大迫	佳子	鹿児島市		
池袋	シヅ	堤		
笠野	満	上正ヶ		
大隅地区				
八木	順子	桂		
山ノ内	昭子	神牟礼		
松田	京子	麓		
橋口	みな子	新城		
樋渡	百合子	東笠木		
轟木	マス	別府		
豎山	千代子	志柄		
二木	タミ	二重堀		

末吉地区				
窪田	カズ子	原口		
松永	昭博	法楽寺		
古川	徳市	西中野		
池田	七絵	菅渡東		
黒木	嘉宏	川内東		
桑山	昭博	新原		
清水	まゆみ	深川南		
外蘭	美代子	外園前		
中吉	初江	祝井谷		
鶴田	ハツ子	橋野堺		
前原	良丸	大園		
川村	ヤス子	東法楽寺		
肝付	重彦	棚木		
川崎	敏	石之脇		
小園	ミサ子	大園下		
福岡	奈代子	南大沢津		

一般寄付金品（敬称略）

（令和5年5月1日～7月31日）

財部地区	
匿名	
末吉地区	
匿名	20,000 円
大隅地区	
大隅長寿会	タオル 岩川校区

一般社団法人 鹿児島県 タクシー協会より寄贈



車椅子は、曾於市の地域福祉の推進のために、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



社協公式 SNS



地域福祉の様々な情報をお届け！




Instagram
開設しました

公式 LINE Instagram

ご意見をお寄せください

曾於市社協情報紙
へのご意見窓口を
開設しています
ぜひご意見を
お寄せください。



編集後記

今年も1年の半が過ぎ暑い夏を迎えました。

3年余り続いた新型コロナは、季節性インフルエンザなどと同じ扱いとなる「5類」へと移行し、以前の社会へと戻りつつありますが、新型コロナウイルスがなくなるわけではないので私たち福祉の現場は継続して感染対策を取り組んでいくことも大切と感じています。この状況が1日も早く解消され平穏な日々に戻ることを願う中で今夏、社会福祉大会を開催できることとなりました。おいでいただくみなさまが笑顔で有意義な時間になればと心から楽しみにしております。

I・K